

結婚・出産・子育て・定住に関する市民アンケート
《令和元年度》（ダイジェスト）

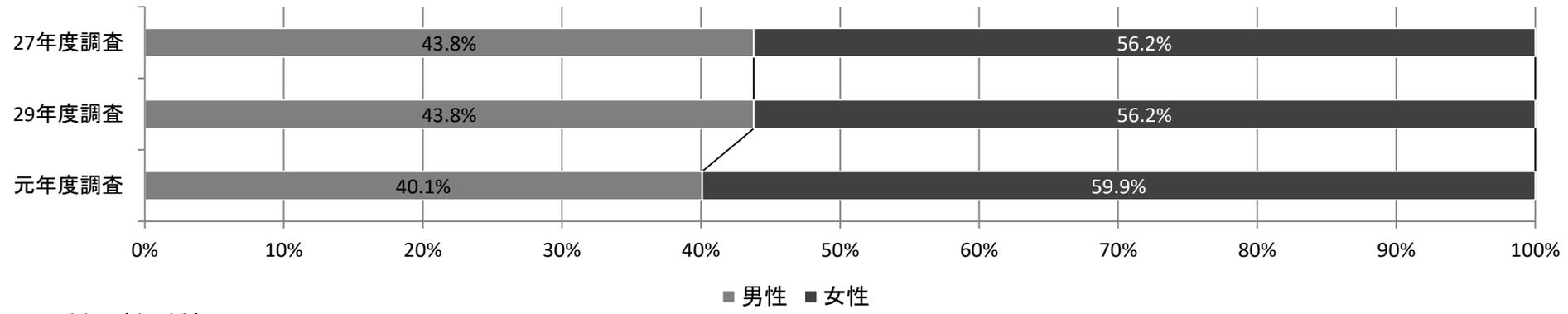
1 調査概要

27年度調査	29年度調査	令和元年度調査
<ul style="list-style-type: none">・対象者 市川市に居住する満18歳以上の男女4,000人 (平成27年7月1日時点・住民基本台帳)・調査方法 無作為抽出 郵送によりアンケートの配布・無記名で回収・調査期間 平成27年8月・回答結果 回答件数1,266件 (回答率31.7%)	<ul style="list-style-type: none">・対象者 市川市に居住する満18歳以上の男女4,000人 (平成29年9月1日時点・住民基本台帳)・調査方法 無作為抽出 郵送によりアンケートの配布・無記名で回収・調査期間 平成29年10月・回答結果 回答件数1,380件 (回答率34.5%)	<ul style="list-style-type: none">・対象者 市川市に居住する満18歳以上の男女4,000人 (令和元年7月31日時点・住民基本台帳)・調査方法 無作為抽出 郵送によりアンケートの配布・無記名で回収・調査期間 令和元年10月・回答結果 回答件数1,309件 (回答率32.7%)

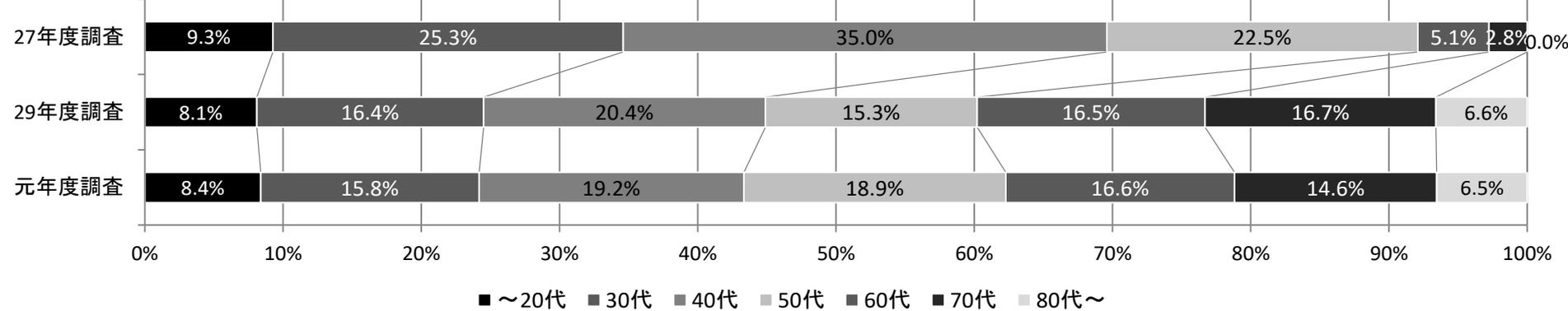
結婚・出産・子育て・定住に関する市民アンケート《令和元年度》（ダイジェスト）

1 調査概要（回答者の属性）

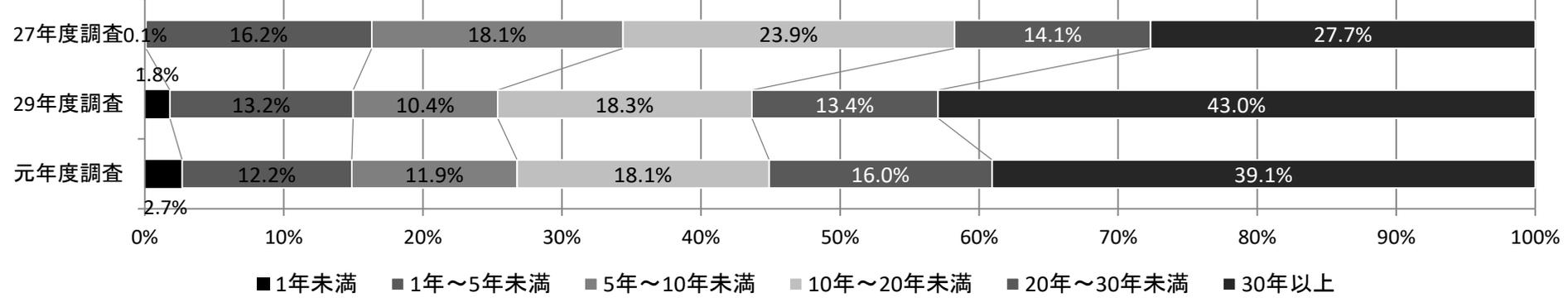
■属性（性別）



■属性（年齢）

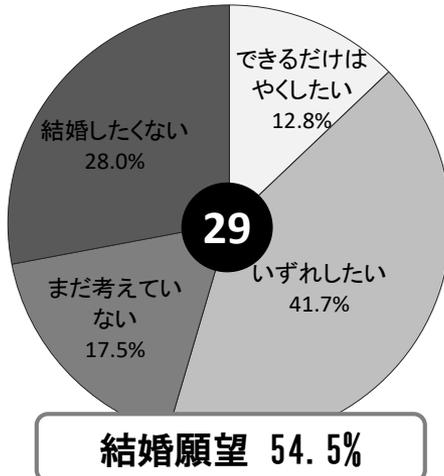
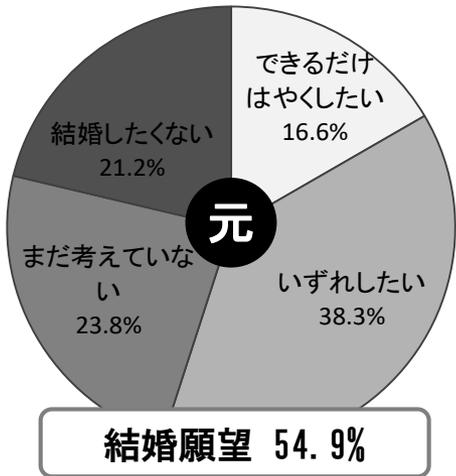


■属性（市内での居住年数）



2 未婚者の結婚願望

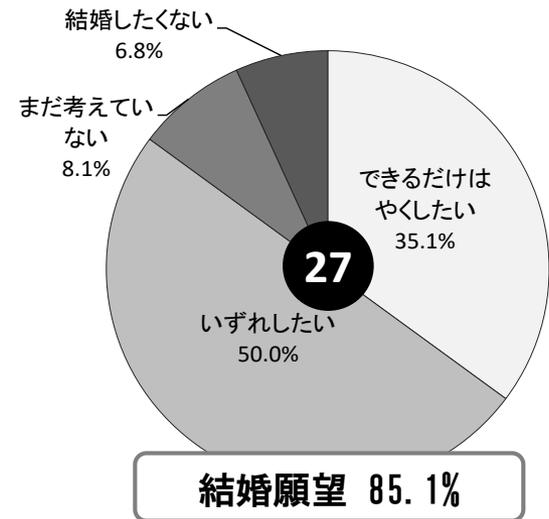
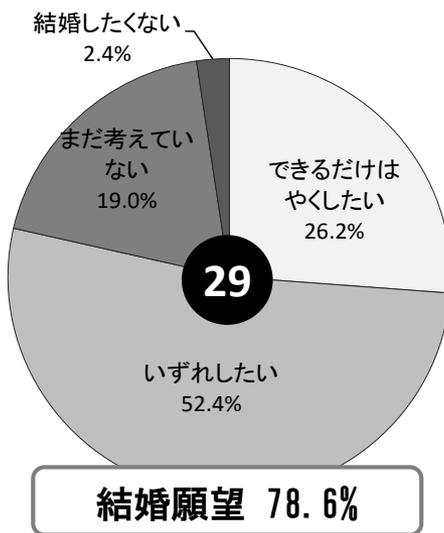
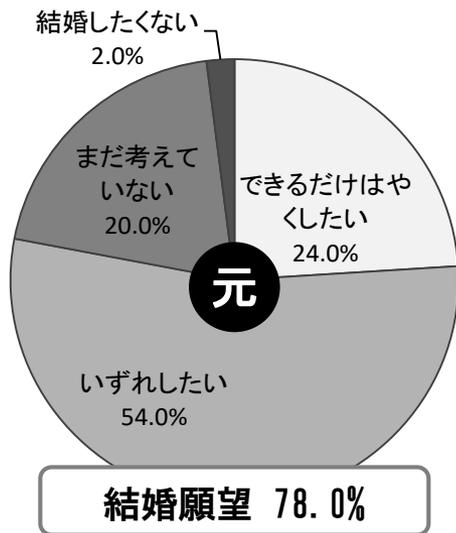
■未婚者の結婚願望（全体・男女・未婚）



（結婚願望）

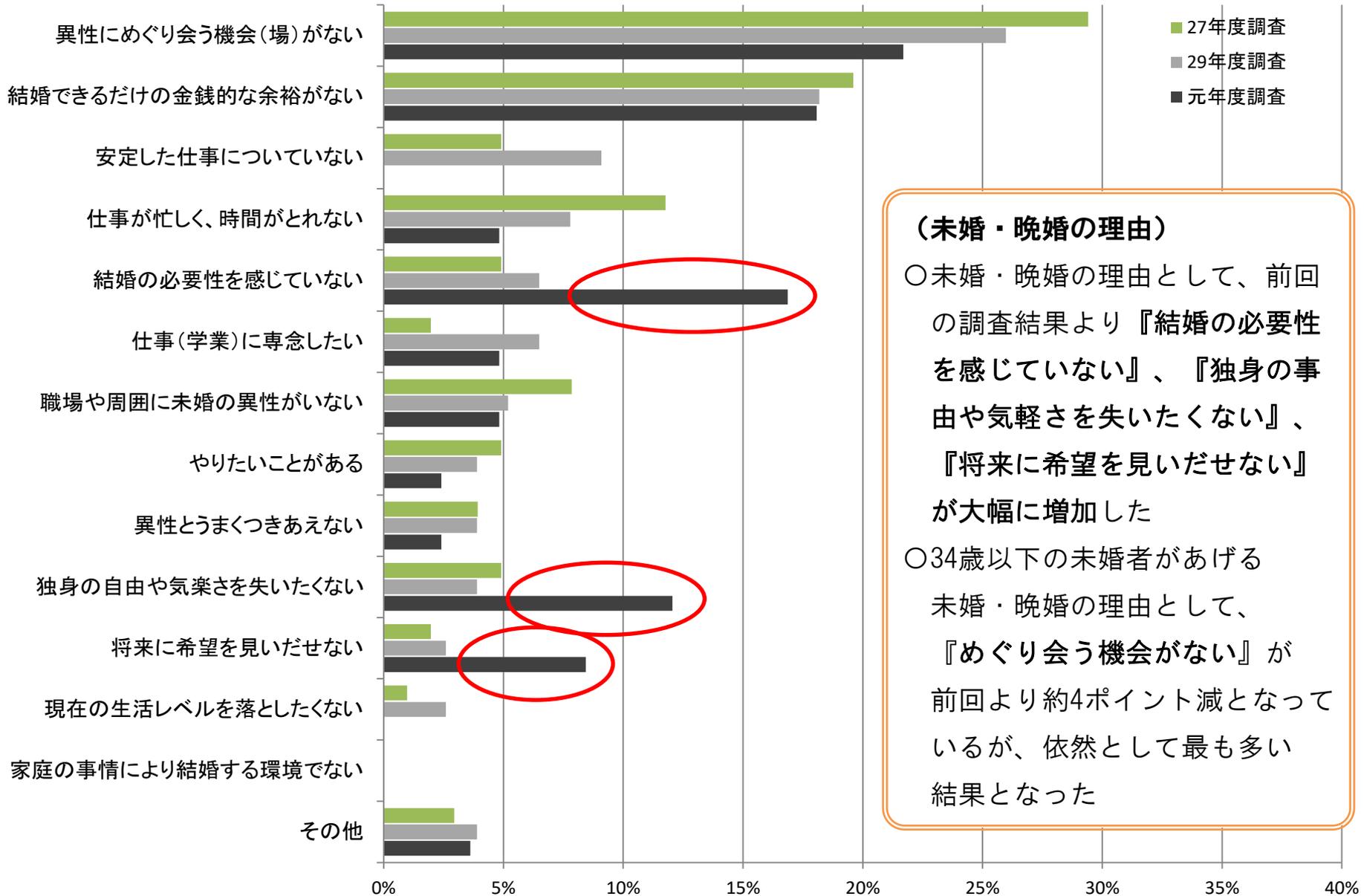
○結婚願望は、全体で54.9%、
34歳以下の未婚女性で78.0%となった
○今回の調査では、全体では0.4ポイント
増加となった一方、34歳以下の未婚
女性の結婚願望が0.6ポイント減少した

■未婚者の結婚願望（18～34歳・女性・未婚）



3 未婚・晩婚の理由（18～34歳・男女・未婚）

■ 未婚・晩婚の理由（18～34歳・男女・未婚）



(未婚・晩婚の理由)

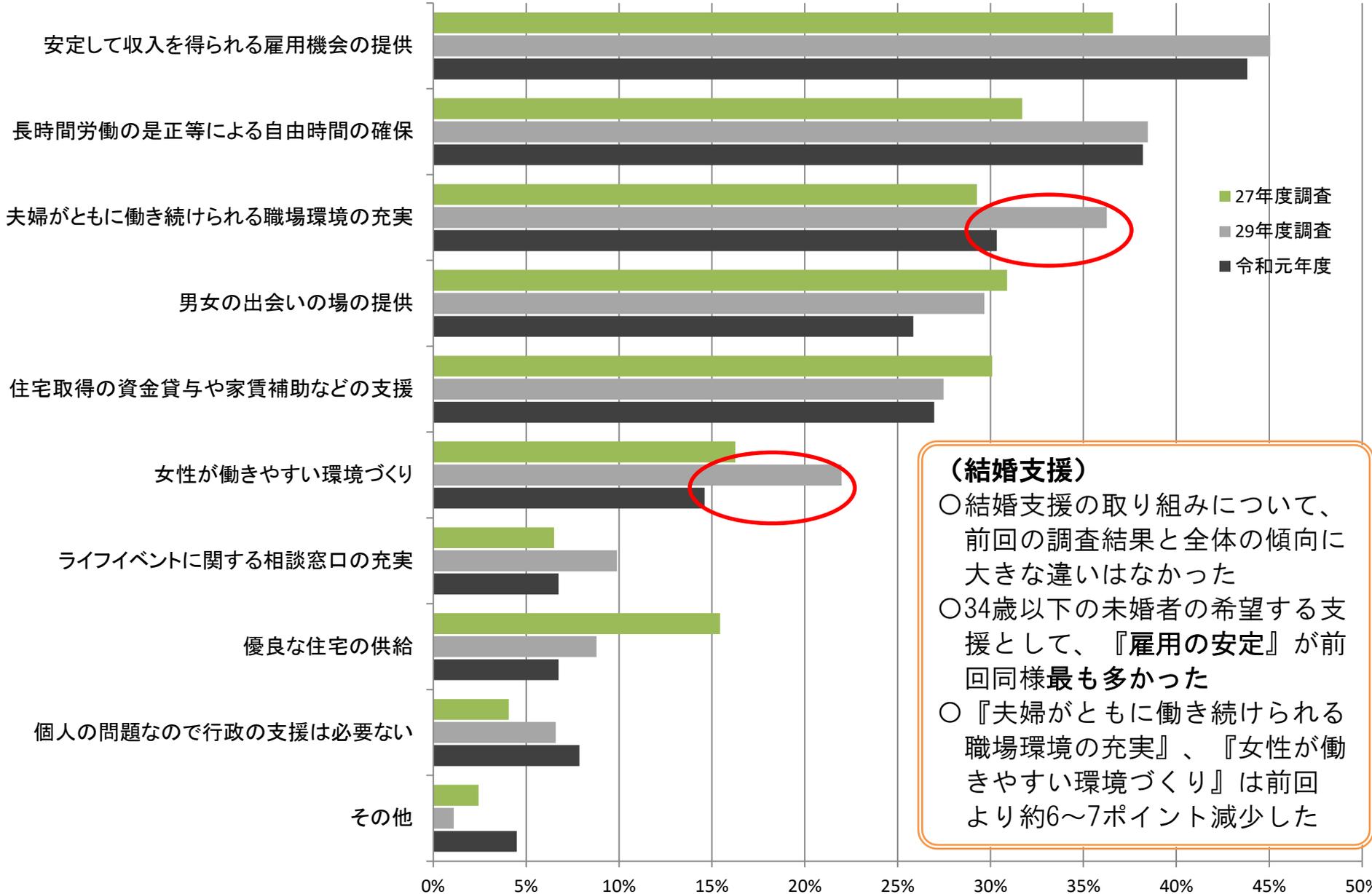
○ 未婚・晩婚の理由として、前回の調査結果より『結婚の必要性を感じていない』、『独身の事由や気軽さを失いたくない』、『将来に希望を見いだせない』が大幅に増加した

○ 34歳以下の未婚者があげる未婚・晩婚の理由として、『めぐり会う機会がない』が前回より約4ポイント減となっているが、依然として最も多い結果となった

結婚・出産・子育て・定住に関する市民アンケート《令和元年度》（ダイジェスト）

4 結婚したいと思えるための支援（18～34歳・男女・未婚）

■結婚したいと思える環境作りのための支援（18～34歳・男女・未婚）

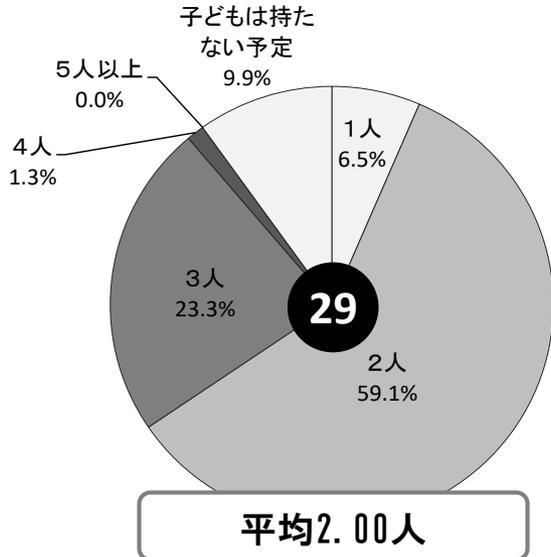
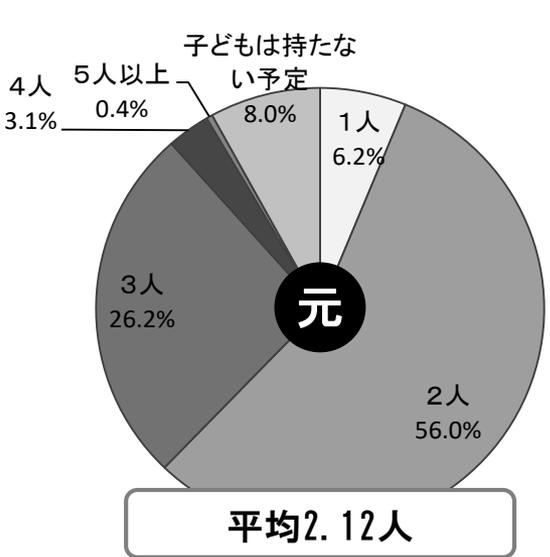


（結婚支援）

- 結婚支援の取り組みについて、前回の調査結果と全体の傾向に大きな違いはなかった
- 34歳以下の未婚者の希望する支援として、『雇用の安定』が前回同様最も多かった
- 『夫婦がともに働き続けられる職場環境の充実』、『女性が働きやすい環境づくり』は前回より約6～7ポイント減少した

5 希望（理想）の子ども的人数・希望に対する現在の子ども状況

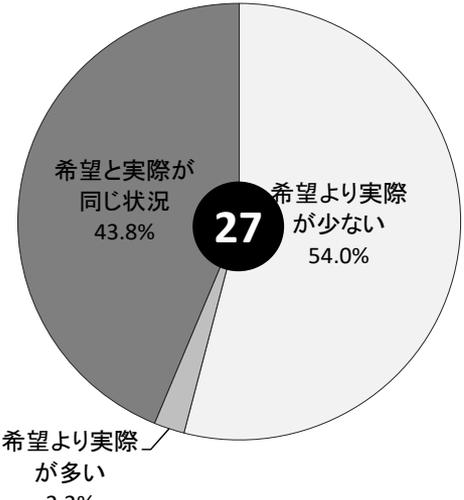
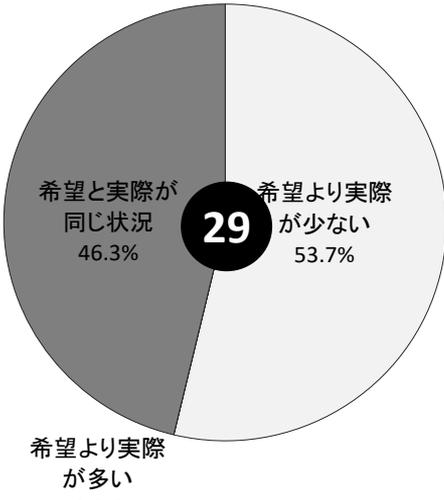
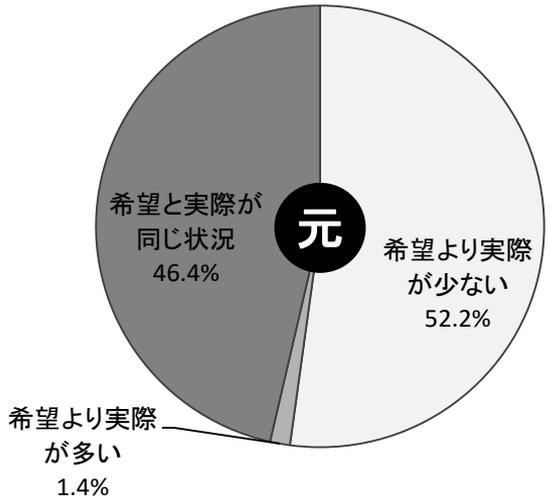
■理想とする子ども数（50歳未満・女性・既婚）



（理想とする子ども数）
 ○理想とする子ども数は、既婚者・独身者ともに平均2.12人程度と前回調査より0.12人上がる結果となった

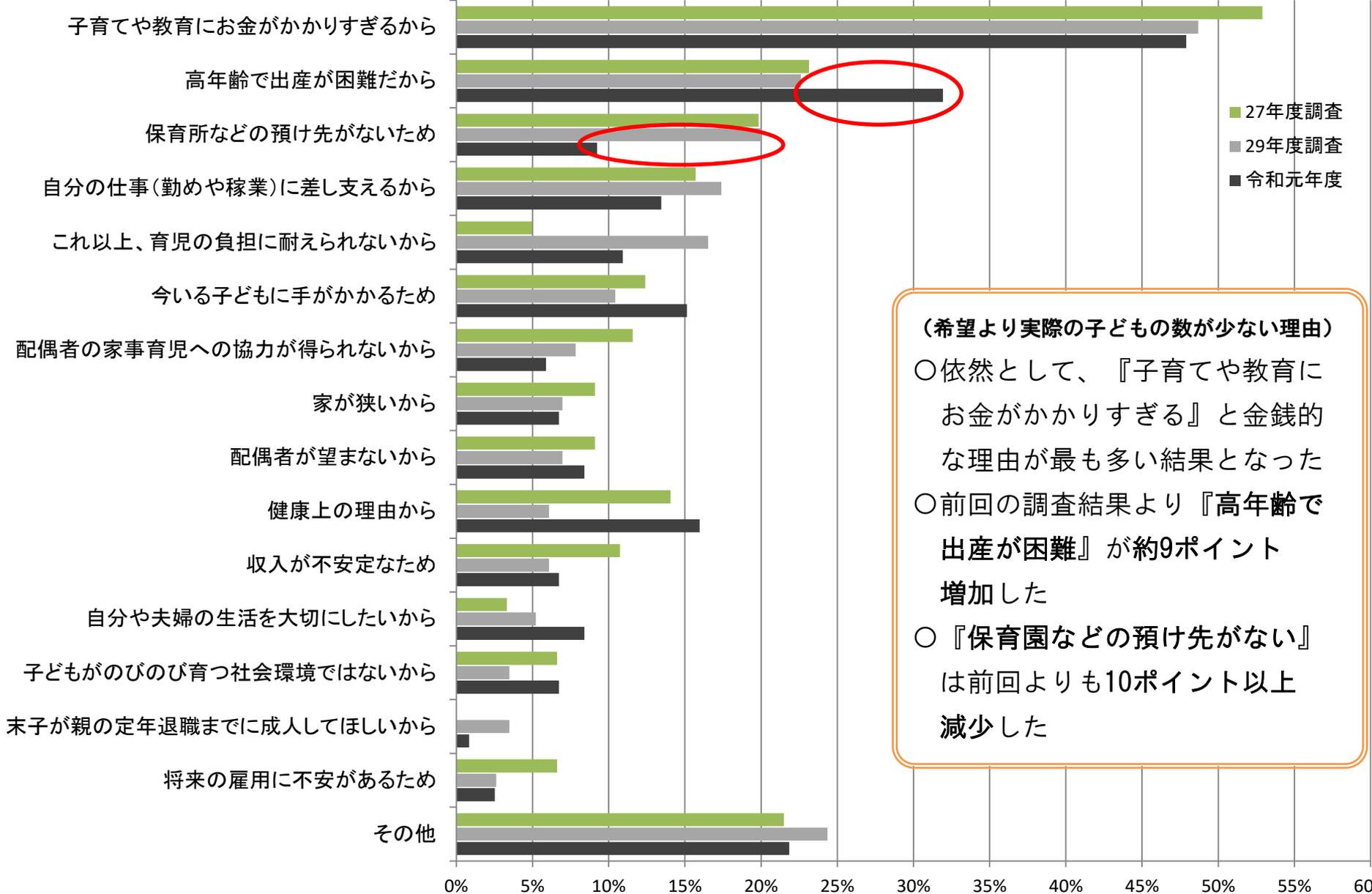
（希望に対する子どもの状況）
 ○前回とほぼ同様、約半数の回答が『希望より実際が少ない』となった

■希望に対する現在の子ども状況（50歳未満・女性・既婚）



6 希望より実際の子どもの数が少ないと回答した人の理由（50歳未満・女性既婚者）

■希望より実際の子どもの数が少ないと回答した人の理由（50歳未満・女性・既婚）

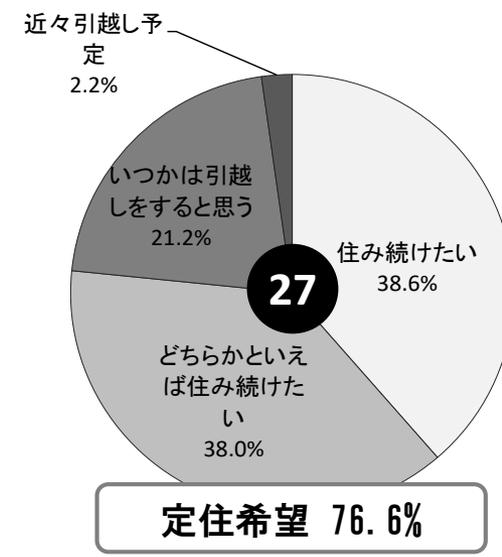
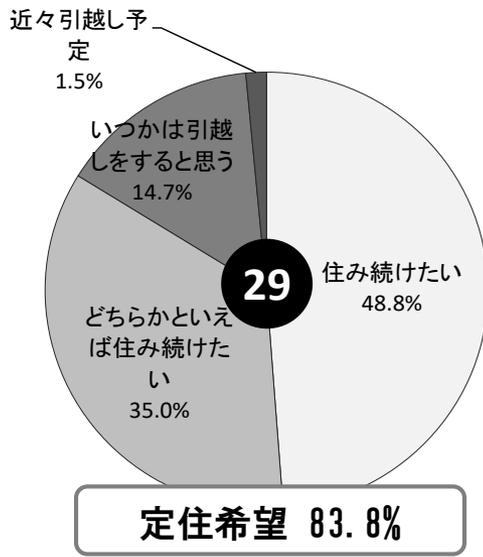
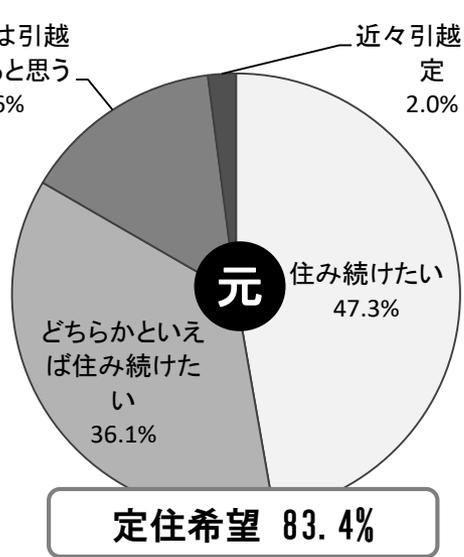


(希望より実際の子どもの数が少ない理由)

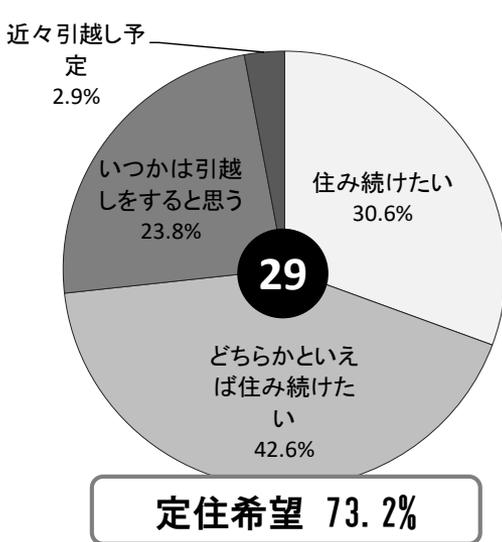
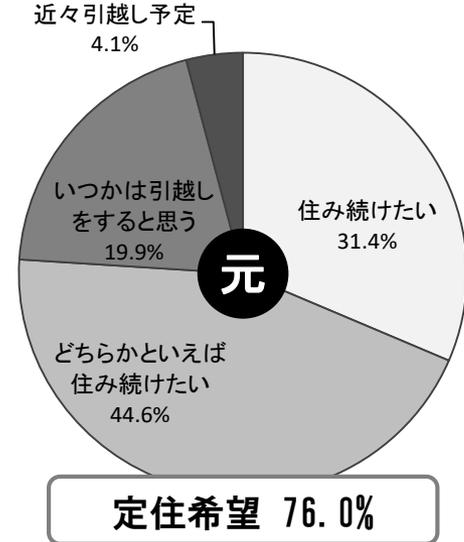
- 依然として、『子育てや教育にお金がかかりすぎる』と金銭的な理由が最も多い結果となった
- 前回の調査結果より『高年齢で出産が困難』が約9ポイント増加した
- 『保育園などの預け先がない』は前回よりも10ポイント以上減少した

7 これからも市川市に住みたいか？（定住希望）

■定住希望（全体）



■定住希望（50歳未満・男女）

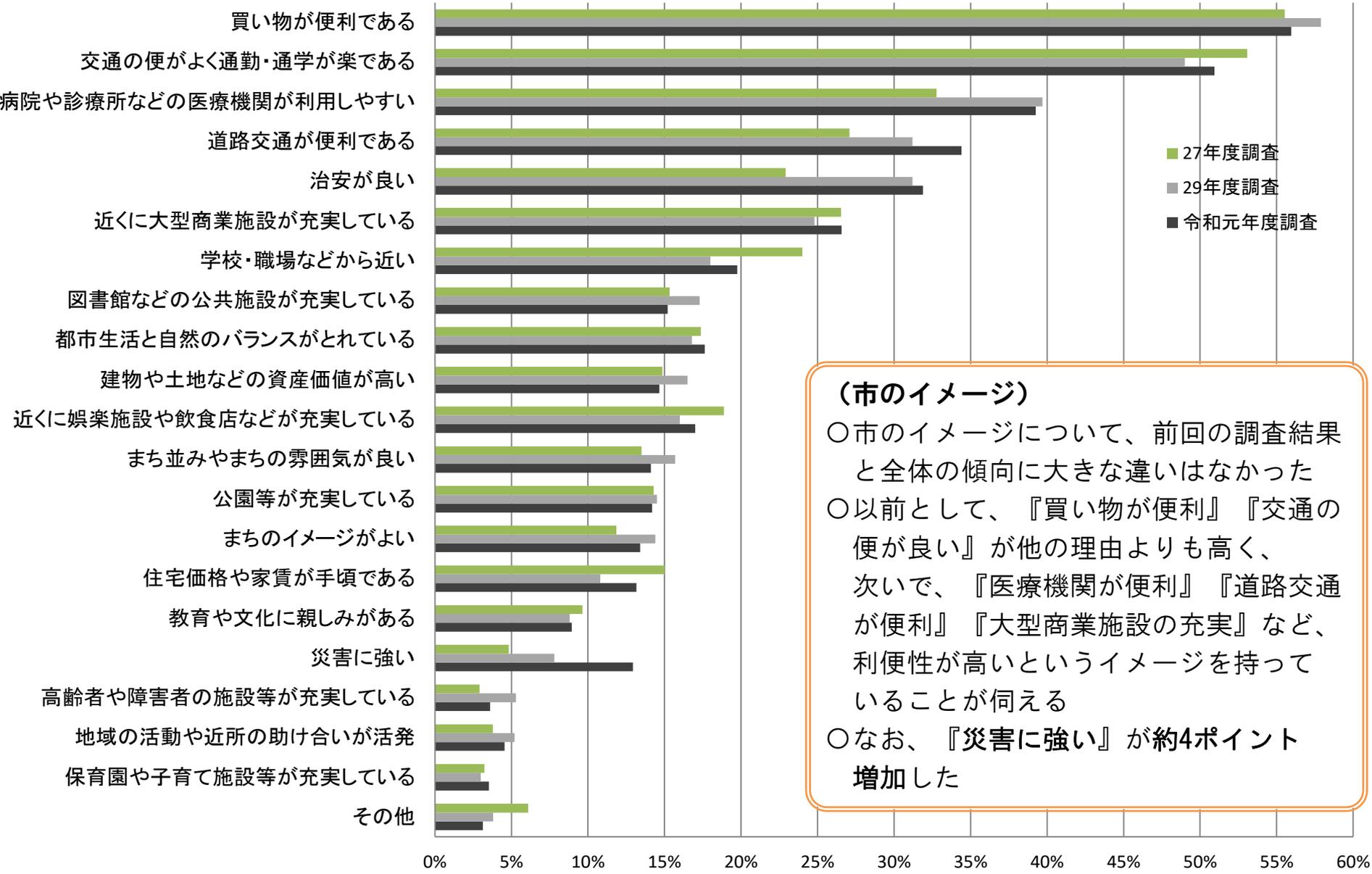


（定住希望）

- 今回の調査では、定住希望は83.4%と、前回調査より0.4ポイント減少した
- 希望している転出先は、前回の調査結果と全体の傾向に大きな違いはなかった
- 50歳未満に限って経年比較すると、定住希望は2.8ポイント増加した

8 市川市について感じていることは？（市のイメージ）

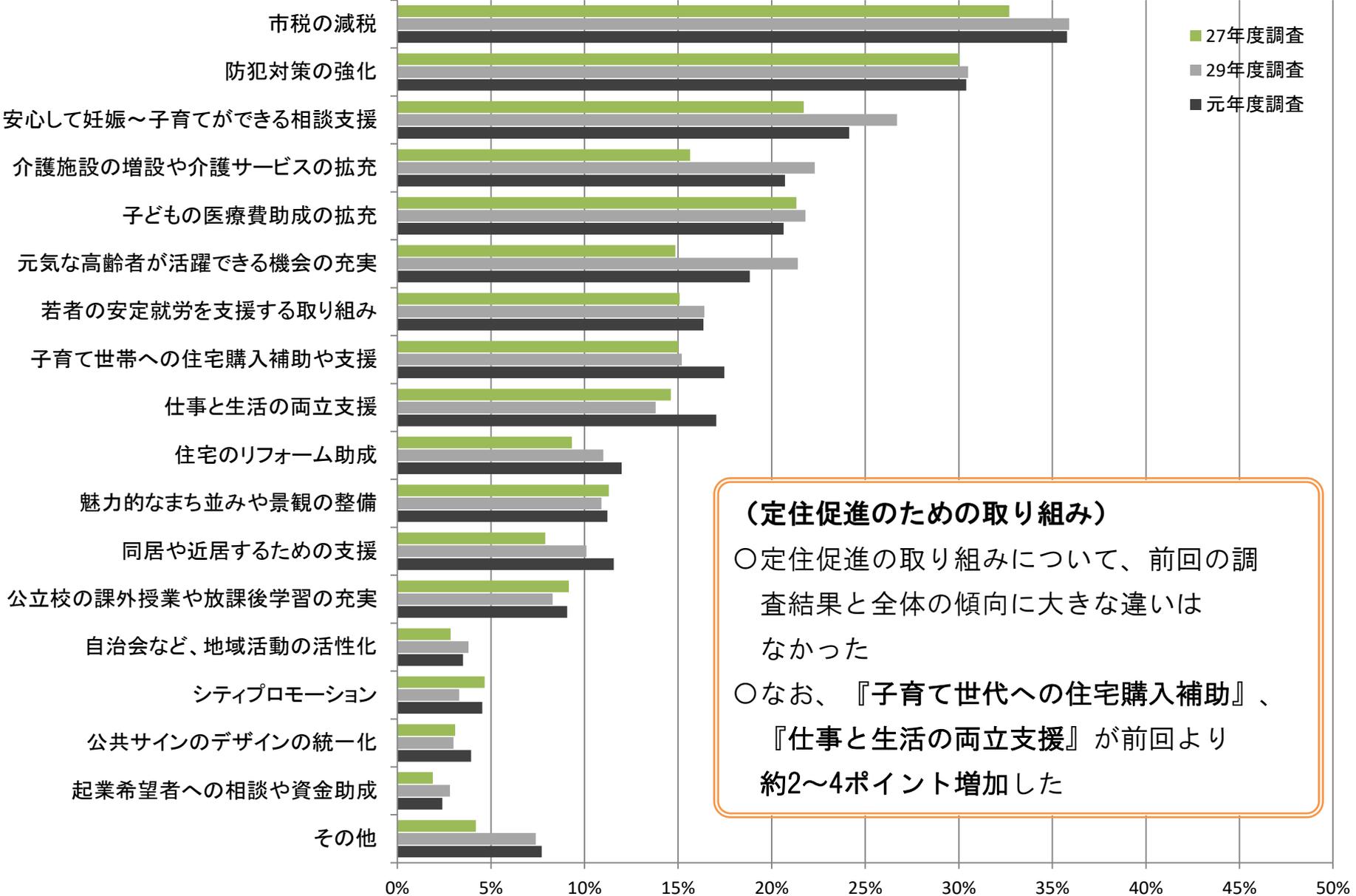
■市川市のイメージ（全体）



（市のイメージ）
 ○市のイメージについて、前回の調査結果と全体の傾向に大きな違いはなかった
 ○以前として、『買い物が便利』『交通の便が良い』が他の理由よりも高く、次いで、『医療機関が便利』『道路交通が便利』『大型商業施設の充実』など、利便性が高いというイメージを持っていることが伺える
 ○なお、『災害に強い』が約4ポイント増加した

9 市川市に定住したいと思う人を増やすために実施したほうが良いと思う取り組みは？

■市川市に定住したいと思う人を増やすために実施したほうが良いと思う取り組み（全体）



（定住促進のための取り組み）
 ○定住促進の取り組みについて、前回の調査結果と全体の傾向に大きな違いはなかった
 ○なお、『子育て世代への住宅購入補助』、『仕事と生活の両立支援』が前回より約2～4ポイント増加した